



コミュニティバス「おでかけ号」の 利用状況をお知らせします



年間のべ乗車数は平成20年度の乗車数15,444人から882人減少し、本格運行開始以来9.9人であった1便あたりの平均乗車数は9.3人となりました。

路線維持のため今後も積極的なご利用をお願いします。

●平成21年度 国東市コミュニティバス「おでかけ号」利用状況一覧表

(単位:人)

	路線名	運行地域	運行曜日	平成21年度 平均乗車数 (1便あたり)	平成20年度 平均乗車数 (1便あたり)	平均乗車数 比較増減 (1便あたり)	平成21年度 上り下り 乗車数合計
1	向田・浜陽線	国見町・国東町	金	23.50	21.47	2.03	2,397
2	松ヶ迫・小ヶ倉線	武蔵町	金	19.75	20.93	▲ 1.18	2,016
3	赤松線	国東町	水	14.15	15.25	▲ 1.10	1,501
4	深江・寺山線	国東町	月	10.36	10.56	▲ 0.20	1,080
5	堅来線	国東町	火	8.73	9.27	▲ 0.54	891
6	吉松線	安岐町	木	8.59	10.16	▲ 1.57	887
7	治郎丸線	国東町	金	8.50	10.80	▲ 2.30	878
8	山口線	安岐町	月	7.60	9.77	▲ 2.17	792
9	鬼籠・櫛海線	国見町	水	7.24	6.77	0.47	768
10	志和利線	武蔵町	水	6.59	7.43	▲ 0.84	700
11	油留木線	安岐町	火	6.21	6.32	▲ 0.11	634
12	櫛来線	国見町	木	5.54	5.33	0.21	568
13	熊毛・長瀬線	国見町	月	5.34	5.93	▲ 0.59	559
14	小原線	国東町	木	4.61	5.30	▲ 0.69	473
15	大熊毛・小熊毛線	国見町	火	4.10	4.21	▲ 0.11	418
合計				9.34	9.94	▲ 0.60	14,562

☆平均乗車数は朝の下り便と正午前後の上り便の1往復により算出したものです。

**運行に関して、詳しくは折込の「(コミュニティバス) 運行時刻表」と、
このたび大分県が作成した「公共交通マップ(バス路線図)」をご覧ください**

●地域の交通手段の確保と地球環境を守るため公共交通を利用しましょう。

コミュニティバスと同じく大切な「地域共通の財産＝公共交通」として路線バスがあります。

昨年4月に、国東町内の4中学校が統合して新・国東中学校が誕生しました。この統合により通学が遠距離となった生徒の交通手段として、路線バスが用いられています。

児童や生徒、高齢者にとって路線バスは大切な交通手段です。

しかし、路線バスの利用者数は年々減少し、その多くが採算のとれない赤字路線となっています。赤字の路線を維持するため、市は多額の運行費用を補助しており、平成21年度の運行補助金は4,270万円となりました。

現状のままでは、すべての路線バスを維持するのは困難になることが考えられます。

公共交通の利用促進は地球温暖化防止の有効な手段でもあります。

地域の交通手段の確保と地球環境を守るため公共交通を利用しましょう。

問い合わせ 企画課企画班 ☎0978-72-5161